

梅めぐり

河村郁子

わが庭の紅梅はやばや咲き満ちて不可思議なりて近場見まはる

菩提寺の梅の開花は如何ならん 杖つき千歩ほどを歩めり

鐘楼のかたはらに座を占む紅梅はほほ満開に微笑むごとし

重文の門のかたへの白梅の枝ぶり奇なりほころびちらほら

本堂より奥の院へと向かふ途に紅白梅の交じりに並みぬ

春一番吹きて五日目の長命寺 笑福亭鶴瓶つるべいさんのロケーションなり

境内に二頭の鹿ともみぢの木鹿せんべいの屋台も置かる

如月の十日は旧の元旦なり暖気にさそはれ小金井神社へ

天満宮とびうめに飛梅ありて五分咲きの白梅ゆかし靈験あらたか

若き日に太宰府天満宮の飛梅の紅白満開に歓喜極めし